

保護者各位

「自己評価のご報告」

本年、保育園の運営にご理解とご協力を頂きまして本当にありがとうございます。
コロナ感染症拡大の中、保育参観・運動会・生活発表会と保護者様1名のみでの参観となりましたが、皆様に園での子どもたちの姿を見ていただき、沢山の温かいお言葉を頂き感謝しております。

さて、先日はお忙しいなかアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「職員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

1.保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタキッズ美園駅前園		回答率:25.00%		
No	質問項目	はい	どちらとも いいない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	30.77%	38.46%	30.77%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	84.62%	15.38%	0.00%
3	職員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	92.31%	7.69%	0.00%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	76.92%	23.08%	0.00%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	61.54%	38.46%	0.00%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	100.00%	0.00%	0.00%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	100.00%	0.00%	0.00%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	76.92%	7.69%	15.38%
9	当園に満足されていますか	76.92%	7.69%	15.38%

アンケートに関しましての取り組みと改善点

- ① 保育理念が理解出来ているか？まだどちらとも分からない方が半数でした。

再度振り返りといたしまして、保育理念をお話いたします。

日々の丁寧なかかわりによって健全な生活習慣の形成を促し、明るく前向きな姿勢を保つとともに、自分らしく元気な姿でより良い人間関係を自ら求め、将来国際社会で活躍できる子供を育てることです。

幼児期から子どもたちに SDGs の環境保全や人権保護を提示することで、様々な環境や人にかかわりあうことをイメージしながら、個性の尊重や、明るく前向きな姿勢を気づけるように保育に取り組んでおります。

思念に関しまして、なかなか伝わり切れていない部分も多いかと思っておりますので、保護者の方にも伝えていけるように、意見交換をしながら伝えていけるようにしていきます。

園児一人ひとり、それぞれに思い描いているものが違います。

同じ取り組みをしていく中でも、捉え方により発想はそれぞれ違ってきます。

一人一人の気持ちに寄り添いながら、全体として1つの目標に向かい進めていけるように保育を行っております。納得できない園児は、時間をかけて納得できるまで時間をかけて行いたいところですが、一人だけではないため、納得できるまでかかわりが持てていないところもあります。

保育者の余裕を作りながら、子供の気持ちを大切にかかわりが持てるようにしていきたいと思っております。

子どもたちの基本となるように言葉遣いは意識しながら保育を行っておりますが、話をしていくうちに友達感覚になり話をすることも見られます。言葉を覚える乳幼児期の見本となるよう、丁寧な言葉での対応・保育を心がけていきたいと思っております。

園内の整理整頓や掃除など毎日行っておりますが、1度では掃除の行き届いていないところが見受けられます。時間で行うのではなく、気づいたときに掃除を行うように全体で意識していきたいと思っております。

安全対策として、階段や部屋の扉に鍵がついているのですが、慌ててしまうと鍵を忘れてたり、扉の空いていることも見受けられます。

全職員再度周知し子供の安全を意識づけていきます。

感染症対策としては、午睡中に乳児の玩具を消毒拭きし、各部屋も掃除のときに消毒液での拭き掃除も行っております。

体調の変化を見逃さないように、体調の悪い園児は全体に周知し保育を行っております。対応の中ではすぐにお迎えの難しい方もいらっしゃるので、体調の変化を保護者の方と共有しながら保育を行っています。その都度症状によっては看護師看護も行っております。

1 1月までタイヘイの食材、メニューに沿って献立提供を行っていましたが、

1 2月よりさいたま市の献立に沿って、メニュー給食提供に変わりました。以前にまして、残食も減り、より家庭の食事に近いメニューが増えました。

メニュー展示により、保護者の方にもより給食を身近に感じていただけると共に、給食を見ながら帰りの会話も広がり子どもたちも楽しみの1つとなっています。

保育に関しての疑問点は、保育士の対応でお答えしております。保育者のみでの解決できない場合は、園長ともに面談を行い解決に導けるようにしております。

保護者様のご要望に関しましては、対応可能なものに関しましてはすぐに行うようにし、意見によっては、入り色工夫しながら保護者様の意見に沿えるように前向きに取り組んでいきたいと思っております。

保護者様からの意見をもとに満足していただけるように保育を行っておりますが、これからの保育の中で伸ばしていける部分は沢山あると思っております。

保護者様からの意見を受け止め、保育者間で話し合いを行いながらより一層満足していただけるよう保育を行ってまいります。

2.職員自己評価に関して

・当社姿勢目標の順守に関して

年齢ごとの発達に合わせ保育を行っていますが、保育者の中には、担当外のクラスにて援助の仕方の違いがあり対応が出来ていない部分もあるなど意見が出ています。クラスごとに対応出来るように、クラスノートの活用を行いながら、全職員が同じように対応していき、それぞれの保育者の持っているものを出し合いながら保育を行うように進めています。

・コドモンを用いた保育計画に関して

コドモンに切り替わり保育計画などまだ追いついていない部分もありますが、使い方により、子どもとの時間を増やし子どもの良いところを伸ばしていけるようにしていきたいです。

・保育の成果集(Libro)に関して

日々子どもたちの出来たところや、新しい発見が沢山ありますが、中々全体での話し合いの時間が取れていません。話し合いやメモすることで、全体で子どもたちの発見を共有しながら、保育を広げていきたいと思っております。

・子どもとの正しい接し方(Luce)に関して

保育者一人一人が、それぞれ子どもとの関わりを取っていますが、保育者間の意見の違いで纏まりがついていないため、話し合いやお互いの意見交換の場を作りながら、保育者一丸となりより良い保育に繋げていきたいと思っています。

3.園としての自己評価に関して

・当社（全園共通）の保育理念（国際人を育成する）に関して

まだまだ日々の保育の中で不足しているところを、子どもたちの気持ちを大切にしながら、それぞれのクラスごとの発達を理解した上で、それぞれの年齢にあった保育を心がけていきたいと思っています。また、自分で考え行動が出来るように日々保育園での生活の中で身につけていけるようにしていきたいです。

・当園の保育目標に関して

日々の保育の中で、保育者の保育者目線からの保育指導が多くなっている場面が増えていきます。時には子ども主体の子どもたちの目線に合わせ、子どもたちから保育者が発見し保育に繋げていけるような保育を行っていきたいと思っています。

本年度は、各家庭1名ずつの参観となりましたが、来年度は参観人数を増やし、より多くの方に保育や、園での子どもたちの成長を共感していただけるように進めてまいりたいと思っています